

設立趣旨書

学校を中心として子どもたちの教育を行ってきた現代の社会は、数々の成果をもたらしながらも、その一方では、いじめ、学級崩壊、校内暴力、学歴社会、受験競争、画一化、管理などの多くの問題も生み出してきました。様々な変革が求められながらも、そのほとんどは対策の紆余曲折過程を脱していない現状にあります。例えば、学歴偏重の考えが現代の社会に於いて恒常的に続いている中では、子どもたちは生き方の選択肢が狭小化し、自由な発想による創造的な人生を歩み難しくなっています。さらに、地域社会から家庭にまで侵入した人間関係の希薄化等による孤独・疎外感等と共に、複合的に子どもたちのストレス発生要因になっていると言えます。

そうした中で、不登校・ひきこもりの子どもたちや青年たちの存在が社会問題視されていますが、いじめ等の発生要因になっている前述のストレス環境の中で、いじめ等から身を守るために学校や社会から距離を持たざるを得なくなった彼らは、その被害者であるのです。にもかかわらず、その行動を問題とみなされることで、彼らは自分自身が問題ある存在として捉えざるを得なくなり、自己の存在を否定していく結果になっています。また、そうした自己否定の中から心に持つ傷を癒し、肯定感に繋がっていくための時間はとても大切なものですが、そのために必要なひきこもり期間を社会に問題視されている現状では、安心してその時間を過ごせることにはならず、なかなかその回復に結びついて行っていないようです。

このような実情から、私たちは1996年にフリースクール下関を設立し、そうした子どもたちや家族等に関わり、応援してきました。その結果、たくさんの子どもたちが心の傷を癒し、自己肯定感の回復と同時に自他への信頼感の回復、さらに自己確立によって、自分の生き方を見出してきました。友達ができ、交流を深め、いろんなことを学びあい、主体的に活動に参加・取り組みをし、多様な経験を持ち、学校や職場や社会の中に入って行きました。また現在もその準備をしている子どもたちがたくさんいます。こうした実績は、地域の中に於いて子どもたちの生き方、家族の在り方を応援、示唆する観点からも更なる活動の必要性を物語っているといえ、子どもたちが多様な生き方を主体的に選択できる希望ある未来と、社会や地域に安全と安心感を持てる人間関係作りを幅広く展開すべく、特定非営利活動法人 *Nest* を立ち上げることに致しました。

平成19年 7月17日

特定非営利活動法人 *Nest*

設立代表者 住所又は居所 下関市武久町一丁目25番4号

氏 名

石川 章

印